

教科名	Dignity	科目名	Dignity
対象学年	中学3年	コース・選択	—
単位数	1単位	教科書 (出版社)	語り継がれる戦争の記憶1・2・3 (講談社)、汚れた弾丸 (講談社)、広島長崎修学旅行案内 (岩崎ジュニア新書)、新しい社会科地図 (東京書籍)、取材した独自教材、その他
学習目的	<p>[共に生きる] 神とのかかわり、人とかかわり、自然とかかわり</p> <p>[学年別テーマ] 平和を実現する ～そこには人がいる～</p>		
特に習得されるべきスキル	<p>[学習基本項目]</p> <p>① 修学旅行を通して平和を考える。 ② 平和新聞をつくる。 ③ 夏休みなどを利用して、フィールドに出て調査・取材する。 ④ 平和を実現している人について調べ、その人の生き方を学ぶ。卒業レポートにまとめる。 ⑤ 恵愛祭(学校祭)・学習発表会で発表する。</p>		
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい
	1 学期	4月～5月 戦争から学ぶ 「憐れみ深い人々は幸いである、その人たちは憐れみを受ける。(マタイ5:7)」	
		修学旅行 平和新聞づくり 「わたしの聞いた戦争、見た広島」	戦争の現実を知り、悲しむ人々がいることに会う 身近な人、地域の戦争体験を取材して、戦争を自分のものとしてとらえる
	2 学期	7月～9月 平和を考える 「心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。(マタイ5:8)」	
		恵愛祭	平和について、テーマを決めて訴える。 修学旅行や夏休みの取材を活かす。
	3 学期	11月～3月 平和を創る人になりたい 「平和を実現する人は幸いである、この人たちは神の子と呼ばれる。(マタイ5:9)」	
こんな生き方をしてみたい 卒業レポート 「平和にいきる人々～生きる・活きる～」		いろいろな生き方を知る。 わたしはどんな生き方をしたいのか、高校進学を前にみつめさせる。	
学習の留意点・評価など	<p>[学習の留意点] 興味をもって自ら意欲的に取り組むことができるように、教材には万全の配慮を行う。単に机上の学習で終わることがないように、フィールドワークを紹介し、取材をさせる。評価は学年末に文章で行う。</p> <p>[評価の観点]</p> <p>① 学習内容への意欲・関心・態度 ……学習した内容に関心を持ち、授業に意欲的に取り組むことができたか。</p> <p>② 学習内容に対する考察力・分析力 ……深く考え、自ら問題を見つけ、適正な分析をすることができたか。</p> <p>③ レポート・発表・表現力 ……調査・取材に裏打ちされた内容を展開して、自ら考えることができたか。 期日を守っていいいに作成することができたか。 十分な準備をして、内容をしっかり理解して発表することができたか。 発表表現に工夫することができたか。</p>		
備考	<p>担当者の代表が、3学期初旬の職員会議にて総合学習の概要説明をして、次年度担当者の募集を行う。(状況に応じ、講師の先生にも協力依頼をする。)</p>		